

① 研究課題名：終末期がん患者が療養場所を選択する時の意思決定に影響を及ぼす要因の探索

② 研究の目的：

名古屋市立西部医療センターでは、終末期をご自身の意思に基づいて生活を送ることができるように、医師・看護師・薬剤師などで構成する緩和ケアチームが、医療的な支援だけでなく、療養する環境を整えるための支援を行っています。

終末期を過ごす場所について考えなければならないとき、自らの身体的・精神的な状態や日常的に継続して受けている医療行為（酸素療法、痰の吸引など）がその意思決定に影響することは分かっています。しかし、それだけではなく、症状を和らげるための薬物治療や放射線治療、周りの住環境など、他の様々な要因も影響していると我々は考えています。

そこで本研究では、療養場所の選択について当院の緩和ケアチームが支援した、終末期がんの方の診療録を振り返ることにより、療養場所の意思決定を推進する要因、困難となる要因を明らかにし、今後の医療の質向上に役立てることを目的としています。

③ 研究期間：2019年 11月 ～ 2020年 3月 31日

④ 研究責任者及び研究実施施設

研究責任者：武田 ひろみ

研究実施施設：名古屋市立西部医療センター

⑤ 研究の対象：

2018年4月1日から2019年3月31日までの間に、名古屋市立西部医療センター緩和ケアチームに終末期を過ごす療養場所選択の相談を行った進行がんの方

⑥ 調査項目：

- ・基本情報：年齢、性別、家族背景、居住地、経口摂取の有無、せん妄や認知症の有無、家族背景
- ・がんの病態に関すること：診断名、病期、症状、病名告知日
- ・医療行為・治療に関すること：酸素療法・吸引などの医療行為の有無、症状緩和目的の薬物治療や放射線治療などの有無
- ・療養場所選択の意思決定に関係している会話記録
- ・その他：緩和ケアチームへの相談依頼から療養場所決定までに要した日数

⑦ 研究の方法：

研究担当者が、対象となる方の診療録より「⑥調査項目」の情報を調査し、「症例調査票」に記入し、集計されます。

⑧ 研究成果の公開

研究結果は、学会にて公表される予定です。

⑨ 個人情報の保護

あなた又はあなたのご家族のカルテ番号とは異なる新たな番号を付番し、その番号を用いて症例調査票を作成します。このため、個人情報が外部に漏れることはありません。

この研究に参加されたくない（あなた又はあなたのご家族のデータを使ってほしくない）場合は、医療者にその旨をお伝えください。

⑩ 利益相反

本研究は、利益相反はありません。

⑪ 問い合わせ先

研究事務局	診療科	研究責任者
名古屋市立西部医療センター 住所：〒462-8508 愛知県名古屋市北区平手町1-1-1	緩和ケア医療部	武田 ひろみ TEL：052-991-8121（代表）